



食品ロス削減、プラスチックごみゼロへ！ 「ごみ減量市民交流会 2020」開催される



日野町エコライフ推進協議会の事例発表

令和2年2月14日(金)午後1時30分から大阪産業大学梅田サテライトキャンパス(大阪市北区大阪駅前第3ビル)において、大阪ごみ減量推進会議主催の「ごみ減量市民交流会 2020」が開催され、東小路連合推進員の植松連合代表が参加されました。

主催者あいさつに続いて、交流会第1部の事例発表「滋賀県日野町のエコライフ推進協議会の活動」では、日野町役場におけるごみ減量の取り組みについての現況報告と今後の課題、エコライフ推進協議会の活動についての報告がありました。

交流会第2部では、ワークショップ1「地域に根ざした市民、事業者、行政の協働をどうつくるか」、ワークショップ2-A、B「プラスチックごみゼロをめざして」、ワークショップ3-A、B「食品ロスを減らすには」、ワークショップ4「雑がみの集め方、出し方」に分かれ、東小路連合推進員の植松連合代表はワーク



東小路連合推進員
植松連合代表



第2部ワークショップ
での意見交換風景

ショップ3-A「食品ロスを減らすには」に参加されました。各分科会で課題報告と意見交換がおこなわれた後、交流会第3部でワークショップの全体共有として、各分科会のまとめが報告されました。普段交流する機会のない様々な地域の方々とざっくばらんに意見交換しながら地域のごみ減量について考えることができる有意義な交流会となりました。

田島連合、異南連合で出前講座を実施

ごみの分別カードゲームに挑戦！



田島連合推進員 倉本連合代表

参加者の反応が特に大きかったのは蛍光灯管の排出方法について。「え？変更されてたん？」「あらー、間違っって覚えてた〜」と驚きつつもしっかり理解していただくことができました。

最後は参加者全員に容器包装プラスチックの分別率アップへのさらなるご協力をお願いし、説明会を終了しました。参加者からは「地域の人にも教えてあげよう」などの声をいただき、大変有意義な学習会となりました。

令和2年2月8日（土）田島会館において、田島連合振興町会岩井連合会長、推進員倉本連合代表参加のもと、また令和2年2月20日（木）異南会館において、異南連合振興町会の川端連合会長、推進員杉山連合代表、田中女性部長参加のもと、ごみの分別カードゲームにチャレンジしていただきました。参加者の皆さんは普段の知識をフルに活用しながらカードに描かれたごみの分別に取り組みました。その後は答え合わせと詳しい説明です。



異南連合推進員 杉山連合代表

各小学校での出前授業（体験学習）を開催予定

毎年、年度初めに出前授業（体験学習）の開催依頼をいただいた小学校に、東部環境事業センター職員が訪問し、環境問題をテーマにした出前授業（体験学習）を実施しています。昨年度も各小学校区の廃棄物減量等推進員の皆様にご協力をいただき、環境局職員と一緒に出前授業に参加していただきました。今年度も、各地域の小学校から開催依頼があった場合、お声掛けをさせていただきますので、ご都合の許す限りご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。



昨年度の出前授業の風景

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区異中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

